よろこび

日蓮宗 顕聖会
本山 妙顕寺
長倉山 本要寺

『日蓮聖人との対話』六（感応対談）

貫首 齊藤 日軌

（問者）私たちの考え方や行動は、家庭環境、社会環境、学校教育等の影響を多大に受けています。現在の大部分の人々の考え方の学校教育を受けた為め、個人的欲望を中心とした幸福の追求を根本としています。結果他人や社会の利益を軽視する傾向にあります。この考え方を直していくと言うことになりますと世界全体のコンセンサスが必要かと思います。特に政治を指導する思想理念や教育の内容等が非常に重要になるかと考えられます。

（日蓮聖人）その通りです。仏意を根低とした政治の仕組みまた教育においては大宇宙生命論を根本とした政治体制を構築せねばなりません。政治理念法律制度が仏法に従い、仏法が政治理念に浸透し仏意が政治に反映され、政治家官僚が仏の精神を保ち浄佛国土建設に邁進すべきなのです。教育制度においては、先にお話ししたように、宇宙意識と全体の調和等の理念を中心として教育がなされなければならなりません。特に現在のような地震、飢饉、疫病、台風どで世界が危機にさらされている状況においては危機対応の大学の学問学科学部の設立が必要になるでしょう。例えばCO2削減のためにはどうしたらいいかと言う地球空気環境改善学部、土壌保全改良学部低公害交通システム学部クリーンエネルギー研究学部等のたぐいが考えられなければならない。そのことによって人類意識が地球環境またとの調和共栄共存を図っていくことができるようになるでしょう。

今必要なのは人類救済共存共栄と言う理念に従って個々の人類も行動することです。それが南無妙法蓮華経と唱え考え行動すると言う事といえましょう。つまり南無妙法蓮華経と唱え個人の心や政治理念に仏意、仏法をダウンロードすることなのです。

そして仏の行動を起こす。それは仏の誓願を継承することであるから、戒壇というものに人々が立って仏意を自らの心に頂き行動することが大切となる。ここで大切になるのは、仏の意識と、自らの魂と、日常の意識との調和となる。調和された意識と肉体の波動との調和も大切となります。肉体と魂意識との調和により仏の意識が現在意識に顕れやすくなるのです。それが霊感現象となります。守護霊、指導霊すなわち倶生神の守り奇跡となるのです。南無妙法蓮華経と唱えて自らに目覚めなさい。自らの仏意識を覚醒させなさい。それが本当のあなたなのです。その目覚めた意識で生きてゆきなさい。あなたたちの本当の幸せとなるのです。あなたたちは物にも人にも豊に至福の中で生活できるようになります。私は浄土、霊天上界からそれを願い見守っています。

日蓮聖人のお言葉

南無妙法蓮華経と唱え個人の心にまた政治理念に仏意、仏法をダウンロードしなさい